

【教員免除用】2024年度 業績優秀者返還免除申請書

西暦 2025 年 2 月 1 日

独立行政法人日本学生支援機構理事長殿

私は以下及び教員免除申請における注意点について承知したうえで、教員免除を申請します。なお、本申請書記載内容に相違はありません。

- ・日本学生支援機構が、免除認定者の職業や業績等を含めた特に優れた業績による返還免除に関する調査を行うときには、その調査への協力を求められることを承知しています。

【教員免除申請における注意点】

- ・教職大学院を修了または教職大学院以外の大学院を一定の条件のもと修了見込であり、教員採用選考試験に合格しかつ大学院修了の翌年度の4月1日から正規教員となる場合に教員免除の申請が可能です。
- ・教員免除の認定を受けるには、在職証明書等の提出が必要です。
- ・教員免除の候補者として推薦された後は、教員免除の要件を満たしていないことが判明した場合も含めて、教員免除以外の候補者として返還免除の推薦を受け直すことはできません。

フリガナ キョウショク タロウ
氏 名 教職 太郎

大 学 院 名	横浜国立大学		
課 該 当 の 課 程 の □ を ■ に し て く だ さ い	☐ 修士（博士前期）課程	☒ 専門職学位課程（教職大学院含む）	
研究科名・専攻名	教育学研究科高度教職実践専攻	学 籍 番 号	23AX999
奨 学 生 番 号	6 2 3 0 6 9 9 9 9 9 9	生 年 月 日	西暦2000 年 4 月 5 日

☐ 上記で選択した課程において、内定者として認定されている。 ※該当する場合のみ、□を■にしてください。

大学院における研究課題等

概 要	○○○○○○○○○○○○○○○○ —△△△△△△△△△△△△△△— ※学校課題解決研究報告書のタイトルを記載してください。
--------	---

業績の種類

- (1) 業績を証明する資料を添付し、申請書に書かれた資料番号を付記してください。
(「機構に提出」欄は学校の事務取扱担当者が使用します。)
- (2) 必要に応じて行を挿入してください。行の挿入により、表の形式及び記入項目に変更がなければ、頁数が3頁以上になっても構いません。

業績の種類						資料番号	機構に提出
1	学位論文その他研究論文	学位論文	必要項目：①申請者名 ②報告書タイトル 例：①機構太郎 ②「（報告書タイトル）」 ※学校課題解決研究報告書について記載してください。			1-1	○
		研究論文	査読付き 原著論文	受賞 ・表彰	※査読付き原著論文の有無、論文・学会で受賞・表彰は左欄に○を記載してください。 必要項目：①申請者名（著者名）②論文タイトル ③発表年④論文内容の概要⑤学術雑誌等名⑥学術雑誌発行年 例：①機構太郎 ②「（論文タイトル）」③2024年 ④資料1-2参照 ⑤「『教育デザイン研究』第16巻」⑥2024年 ※教育学術論文について記載してください。	1-2	○
		学会での発表			必要項目：①申請者名（発表者名）②題目③会議名④発表年⑤表彰、受賞等 例：①機構 太郎 ②「（題目）」 ③令和5年度○○学会定例会 ④2023年 ⑤表彰、受賞なし		
	○		例：①機構 太郎 ②「（題目）」 ③令和6年度○○学会定例会 ④2024年 ⑤優秀ポスター賞				
		日本学術振興会の特別研究員に採用、または、民間財団等が公募している競争的資金を獲得することにより奨学金を辞退	必要項目：①申請者名 ②年度 ③特別研究員採用又は競争的資金獲得情報 例：①機構太郎 ②2024年 ③特別研究員採用				

※論文及び学会での発表により機構以外の給付奨学金や外部資金を獲得した場合は、「研究論文」又は「学会での発表」の欄に記入し、「受賞・表彰」欄に○をつけください。

業績の種類			資料番号	機構に提出
2	大学院設置基準第 16 条に定める特定の課題についての研究の成果	※修士（博士前期）課程の学生のみ対象		
3	大学院設置基準第 16 条の 2 に定める試験及び審査の結果	※修士（博士前期）課程の学生のみ対象		
4	(専攻分野に関連した) 著書、データベースその他の著作物(1及び2に掲げるものを除く)	必要項目：①申請者名 ②著書、データベース等のタイトル ③著書、データベース等の概要 ④発行年 例：①機構太郎 ②「(タイトル)」 ③資料参照 ④2025年		
5	(専攻分野に関連した) 発明	必要項目：①申請者名(発明(考案)者名) ②特許等の出願日あるいは登録日 ③特許等の出願時あるいは登録時に付与される番号 例：①機構太郎 ②登録日 2025年X月X日 ③特許番号 XXXXXXX		
6	(専攻分野に関連した) 授業科目の成績	必要項目：①申請者名 ②成績の詳細 ③年度 例：①機構太郎 ②資料6-1参照 ③2023年～2024年	6-1	○
7	(専攻分野に関連した) 研究又は教育に係る補助業務の実績	必要項目：①申請者名 ②研究プロジェクト名あるいは授業名 ③年度 例：①機構太郎 ②「情報工学基礎Ⅰ」でティーチング・アシスタントを担当。		
		例：①機構太郎 ②奨学大学〇〇研究室の「(プロジェクト名)」においてリサーチ・アシスタントを担当。 ③2024年～2025年		
8	(専攻分野に関連した) 音楽、演劇、美術その他芸術の発表会における成績	必要項目：①申請者名 ②発表会名 ③年度 ④成績 例：①機構太郎 ②第N回〇〇コンテスト ③2024年 ④最優秀賞		
9	(専攻分野に関連した) スポーツの競技会における成績	必要項目：①申請者名 ②競技会名 ③年度 ④成績 例：①機構太郎 ②第N回全国〇〇競技大会 ③2025年 ④3位入賞		
10	(専攻分野に関連した) ボランティア活動その他の社会貢献活動の実績(公益の増進に寄与した研究業績)	必要項目：①申請者名 ②イベント等の名称 ③年度 例：①機構太郎 ②「夏休みプログラミング教室」 ③2024年		
		例：①機構太郎 ②「〇〇市XX事業ボランティア」事業で使用する利用者登録システムの構築に対し助言を行った。 ③2025年		